

たけとみちゅう

= 日本最南端の大自然と文化のまち =



大原小児童が田植えを体験

大原小学校児童が昔ながらの手植えによる田植を体験。同体験は、21世紀土地改良区創造運動（町土地改良区・西大舩高旬理事長）の一貫で、児童生徒や地域住民に土地改良事業の役割を理解してもらうとともに、豊かなふるさとづくり及び農村地域の活性化を図るために行われたもの。児童達は、泥だらけになりながらも楽しく田植えをしていた。

（2月6日・大保良田地区水田）

今月の主な内容

- 小浜小中学校体育館落成
- 黒島初セリ
- イリオモテヤマネコは今
- シリーズ世界自然遺産
- 竹交母の会紅葉マーク贈呈
- レスキューストレッチャー寄贈

人口動態（1月末現在）

総人口	4,168 (+7)
男	2,155 (+9)
女	2,013 (-2)
世帯数	2,174 (+2)

日本最南端の大自然と文化の町から世界へ情報発信中!!

URL <http://www.town.taketomi.okinawa.jp>
E-mail info@town.taketomi.okinawa.jp

平成19年(2007年)

2月号

No.315号

新体育館完成 島をあげて落成を祝う 小浜



小浜小中学校
(金城昇校長)の

体育館が28年ぶりに新造改築され去る1月14日に落成式典並びに祝賀会が執り行われ地域住民など多数参列し落成を祝った。

同施設は、昭和53年に建設された体育館の老朽化に伴い改築されたもので、新体育館は、鉄筋コンクリート一部鉄骨造、競技空間を有効利用するためステージを側面に配置、地下には雨水貯水タンクを設けトイレ用水に利用でき、総事業費約一億九千万円。

式典では、大盛武町長や金城昇校長の挨拶があり、前泊竹宏内部施設充実事業規制会長から体育館備品などの目録贈呈があった。

また、児童生徒を代表して前本祐美生徒会長が「これまで以上に新体育館を大事にし、小浜校の新たな歴史を作りたい」と喜びのこぼを述べた。

引き続き開かれた祝賀会では、地域や郷友、子ども達による賑やかな余興が披露され、島を挙げて体育館施設の完成を盛大に祝った。



黒島

新しい市場で初セリご祝儀相場に沸く



黒島家畜市場で今年の初セリが、去る1月13日に開かれた。今セリでは、新築された新しいセリ施設で開かれ、二百一頭が取引され、平均価格44万円、取引総額八千七百四十万円、最高価格で六十万

円がでるなど初セリのご祝儀相場に沸いた。セリ開始に先立ち大盛町長が「新しい施設の完成を機に更なる畜産業の発展と活性化の拠点としてほしい」と乾杯の挨拶を述べられた。セリ会場には大勢の畜産農家や地域住民、関係者などが多数詰めかけた。



仔ネコの旅立ち

シリーズ
第3回

イリオモテヤマネコは今

冬も終わりに近づくとこの頃、そろそろ竹富町の中学3年生の皆さんは、高校入学や各々の進路に向け旅立ちの準備が始まりますね。初めて親元から離れる方は、自立するという誇らしさと不安が入り混じった気持ちで春を待っているのでしょうか。また、ご両親は少しの寂しさと心配とともに、立派になった我が子の門出を楽しみにしていることと思います。

このような旅立ちを、イリオモテヤマネコの世界では、何才くらいで経験するのでしょうか？実はヤマネコが親離れをし、単独行動をするようになるのは1才未満です。

門出を迎える竹富町の若者と同様、親離れしたばかりの仔ネコも、これから様々な経験を積み、成長していきます。

しかし、ヤマネコの世界では「失敗から学ぶ」機会はほとんどありません。通る道は路の上か下のトンネルか、または、道路を横断するタイミングは今か、あと10秒後か。このようなささいな判断ミスでも、イリオモテヤマネコの世界では、命を失ってしまうからです。

昨年、仔ネコが交通事故にあってしまいました。この仔ネコは、事故にあった日の1週間前、お母さんと道路の下のトンネルを通っていたことが、後に確認されました。仔ネコは独り立ちし、好奇心から路上にあがってみたくなったのかもしれません。または、うるさいお母さんがいないので、近道をしようとしたのかもしれません。

私達人間の世界では「若いのなら失敗は恐れず挑戦してみなさい」「失敗しても次に活かせばいいのよ、まだ若いんだから」という言葉をよく耳にします。これらは若者の失敗や挑戦を、成長の過程として見守っている周囲の方々からの思いやりにあふれた言葉です。

この優しく温かい気持ちを成長途中の仔ネコにも与えてみませんか？それは、難しいことではありません。私達が運転席に座るとき、「思いやり」という荷物を連れて行けばいいだけなのです。

現在、親離れしたばかりの仔ネコが、古見一大富間の幹線で多く目撃されています。この仔ネコは、経験も浅く、路上に出現し、また不用意に車の前に飛び出す可能性があります。この仔ネコがよく目撃される古見一大富間を通行される際は、思いやり運転で通行してください。この仔ネコが経験を積み、成長していく過程を私達が見守っていただけたいですね。

最後に前回号でお知らせしたフカントでの2匹のオスの戦いの途中経過をお知らせいたします。古株の父親に戦いを挑んでいたものの、ずっと影を潜めていた若いオスの姿が、1月確認されました。父親が予想通りの強さを見せていますが、まだなわばり争いは続いているようです。この後も引き続き浦内橋一祖納の間では思いやり運転を心がけ、このオスたちの戦いを見守ってくださいますようお願いいたします。



古見一大富間で確認された仔ネコ

環境省西表野生生物保護センター

ヤマネコ緊急電話

ケガをしていたり、死んでいるヤマネコを見つけたら
西表野生生物保護センター
0980-85-5581
毎日24時間受け付け中

(文責：環境省西表自然保護官事務所アクティブレンジャー 鈴木 愛)

シリーズ世界自然遺産 No. 1

～日本最南端の大自然! 竹富町を世界自然遺産登録へ～



私たちが暮らす竹富町は、亜熱帯海洋性気候にあって、日本最南端の秘境、東洋のガラパゴスと称される西表島は亜熱帯の原生林を有し、イリオモテヤマネコやマングローブ林など、学術的にも希少な野生生物の生息、生育地となっています。一方、我が国を代表するサンゴ礁域である石西礁湖は、世界最大のサンゴ礁であるグレートバリアリーフと肩を並べるほど多種の造礁サンゴが記録されており、国際的にも重要なサンゴ礁生態系であります。

このような本町の自然環境が評価され、平成15年5月、国が設置した「世界自然遺産候補地に関する検討会」において、トカ

ラ列島以南から本町を対象範囲とする「琉球諸島」が世界自然遺産の登録基準を満たす可能性が高い地域として推薦候補地に選ばれました。これは、本町の自然環境が世界的にも優れた価値を有していることと同時に、私たち町民には、この豊かで貴重な自然環境を「宝」と認識し、次世代へ大切に守り引き継いでいく義務があることを示したものであります。本町を含む「琉球諸島」が世界自然遺産へ登録されるためには、町民の理解と協力が必要不可欠であります。

今後、本町としては国や県と連携しながら、普及啓発を行い、町民のご協力をいただきながら世界自然遺産登録の推進に向けて取り組んで参ります。

今回から、「シリーズ世界自然遺産」と題し、世界自然遺産とは何か、登録基準や制度、仕組みについて分かりやすく説明するとともに、本町の自然環境の特性についても紹介させていただきます。このシリーズを通して町民の皆様に関心を持っていただき、登録に向けた取り組みについて、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



おしえて! 世界自然遺産 Q&A

Q. 世界遺産ってなんですか?

A. 世界の各地には地球と歴史の中でつくり、現在まで引き継がれてきた文明や文化の歴史を示す遺跡、貴重な生き物や美しい風景を有する自然環境などがあります。

世界遺産とは、それらを人類共通の宝物、財産として未来に伝え、守っていくことを目的とし、国連の専門機関であるユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の世界遺産リストに登録されたものをいいます。

世界遺産には文化遺産・自然遺産、文化遺産と自然遺産の両方の価値を兼ね備えている複合遺産の大きく3種類があります。

竹交母の会 お年寄りに紅葉マーク贈呈

紅葉マークは、同母の会が町に対し購入を要請していたもので、1月24日に行われたミニサービス(白浜・人生ゆいまーるの会、上原・デイゴの会)の席上、渡真利会長から自動車を運転する70歳以上の高齢者へ紅葉マークが贈られました。

また、紅葉マーク贈呈に先立ち、白浜駐在所の宇良康巡查長から地区内における交通事故危険箇所や安全運転に対する心構えなど、交通安全に対する講話を受けられました。



竹富町交通安全母の会(会長 渡真利志保子)は、高齢者へ対し自動車の安全運転を呼び掛け「高齢者運転標識 紅葉マーク」を贈りました。



レスキューストレッチャー寄贈 安全早期救出に期待



西表島内でカヌーツアーを運営する西表島力又ー組合(森本孝房組合長・29社)・(資)浦内川観光(平良彰健代表)・(株)東部交通(玉盛雅道代表)の共同三社より、竹富町消防団・上原分団へレスキューストレッチャー(新型搬送担架)1台がこの程寄贈されました。(1月31日贈呈式)

これは、過去にツアーコース上で発生した転落事故の救出活動の経験から、早期救出及び安全搬送の課題解決を図るため、より改良された新形式ストレッチャーの導入が望まれており、今回、西表島力又ー組合・(資)浦内川観光・(株)東部交通が竹富町ダイビング組合からの寄付を得て共同購入したものです。

贈呈式では、三社を代表し森本孝房・西表島力又ー組合長が「年々観光客も増えあらゆる事故が想定されます。早期救出に役立てて頂きたい」と期待を述べ上地辰夫・上原消防分団長へストレッチャーを手渡した。

また、上地分団長が「使用する機会が無いことが望ましいが、ストレッチャー導入により患者の安全かつ早期救出が図られる。引き続き安全・快適なカヌーツアー運営をお願いします」とお礼を述べました。

老齢基礎年金受給者に源泉徴収票が交付されます

国民年金から支給される老齢基礎年金は、所得税法上「雑所得」とみなされ、所得税が課せられます。障害もしくは支給事由とする年金については、国民年金法において課税しないこととなっているため、課税されるのは老齢基礎年金です。

社会保険庁は、所得税が老齢基礎年金から源泉徴収されたか否かにかかわらず、老齢基礎年金を受けている方々全員に「源泉徴収票」を作成し、翌年1月31日までに交付することとされており、但し、障害年金、遺族年金は課税対象とならないので、源泉徴収票は送りません。

社会保険業務センターでは、国民年金の対象となる年金受給者の方々に平成18年分の源泉徴収を作成し、平成19年1月末日までに届くよう、平成19年1月11日から19日までの間に順次送付しています。

■確定申告に添付必要■

源泉徴収票に記載されている事項は、その年の一年間に支払われた年金の総額、社会保険料金額(介護保険料額)、源泉徴収税額及び控除内容です。

二つ以上の年金の支払い者に扶養親族等申告書を提出している方や、年金以外に給与等の所得がある方、または公的年金等の雑所得の合計額が各種所得控除の合計額を超える方などは、確定申告(平成19年3月15日まで住所地を管轄とする税務署で受付)の際に、添付書類として必要となりますので大切に保管して下さい。

また、来訪による源泉徴収票の再交付の受付、そのほかの年金相談については、石垣市社会保険事務所でも受け付けております。お問い合わせの際は、年金証書の基礎年金番号・年金コードをご用意下さい。